

2000 JMRC 中部ジムカーナ専門部会議事録

日 時；2000年 7月 1日(土) 13:00～17:00

会 場；小牧勤労センター 小会議室

会議名；2000年 第3回ジムカーナ専門部会

役員名	氏名	出欠	役員名	氏名	出欠	役員名	氏名	出欠
部会長	増田 好洋		愛知支部	伊藤 英幸	×	JMRC 選手権事務局	豊田 昌孝	
顧問	南 洋一	×	岐阜支部	今瀬 賢悟	代理 2	東海シリーズ事務局	杉本 大生	
事務局長	松本 伸		三重支部	木全 学		北陸シリーズ事務局	徳久 完治	×
事務局補佐	後藤 康次	代理 1	石川支部	中川 祐孝	×	選手権インタント担当#	村上 仁	
事務局補佐	坂 和磨		富山支部	前川 源秋		東海インタント担当	小松 順二	×
事務局補佐	小玉 淳		福井支部	石岡 伸之	×	北陸インタント担当	中島 光栄	×
技術担当	木村 学二		静岡支部*	川村 徹				

*)静岡シリーズ事務局兼任, #)静岡インタント担当兼任 代理; 1)NRC 水野, 2)MUSOUJIN 佐藤

【議 題】

1. 2000 年度第 2 回ジムカーナ専門部会議事録確認

2. 部会員報告

(1)各支部

- ・愛知支部・・・担当欠席のため報告なし。
- ・岐阜支部・・・支部会議がないため報告なし。
- ・三重支部・・・支部会議がないため報告なし。
- ・石川支部・・・担当欠席だが、配布資料にて報告(別紙)
- ・富山支部・・・下記内容を説明。
)大日の事故についての説明。
)コース代が高いので、1日に2大会を開催して1クラブの費用を下げる案が出たが、次回へ繰り越した。
- ・福井支部；担当欠席のため報告なし。
- ・静岡支部；支部会議がないため報告なし。

(2)各シリーズ

- ・選手権シリーズ・・・配布資料にて報告(選手権申送書)
- ・東海シリーズ・・・配布資料にて報告(東海シリーズ申送書)
- ・北陸シリーズ・・・担当欠席のため報告なし。
- ・静岡シリーズ・・・配布資料にて報告(別紙)
 シリーズポイント(全選手リスト)を配布。
 今年は富士ジムカーナシリーズから抜粋してポイントを集計しているが、来年はできないと思われるので、下記案を調整している。
 案1；福田自動車学校のみでシリーズ化。
 案2；R & R が主催に参加できないか。

(3)エントラント

アンケートは現在製作中で7月中を完成進めている。

(4)事務局・・・配布資料にて報告(別紙 ,)

JMRC 中部表彰式について

- ・選手権シリーズはシリーズ協力金すべてを部会へ入金(諸経費は除く)していただく。
表彰対象人数は昨年と同じを予定。
- ・ミドルシリーズ表彰対象者...各クラス1位
- ・各シリーズからの下記協力金として徴収します。
 選手権シリーズ；15000円/1名...参加人数から設定する。
 東海シリーズ；15000円/1名...9クラス
 北陸シリーズ；15000円/1名...6クラス

- 静岡シリーズ；15000円/1名...4クラス
- ・表彰者に対する部会からの補助；補助は距離的な負担を考慮した案
 - 選手権シリーズ；0円/出席者1名
 - 東海シリーズ；5000円/出席者1名
 - 北陸シリーズ；10000円/出席者1名
 - 静岡シリーズ；10000円/出席者1名
- 補助および各シリーズ表彰へのお願い
 - J M R C 表彰式の出席率向上の観点から、各シリーズ表彰時に1位の選手へのトロフィーの授与しない。(トロフィー製作分を協力金へ当てる。)
- 協力金は上記で決定し、表彰授与などについては各シリーズ主催者会で調整し次回回答する。
- 2001年度カレンダー調整会議について
- 2000年度カレンダーの状況からある程度の基準を設け、エントラントの負担を軽減する必要があると判断し、下記の日程調整基準を提案。
- <日程調整基準案>
 -)地方選手権；1月～10月の第1日曜日
 -)ミドルシリーズ；各競技会の間隔を27日以上取る(約3週間)
 - 上記基準を基本として各シリーズにて調整を行い、調整できない場合はシリーズ事務局より理由を書面にて部会に提出する。
 - この案を主催者会議へ持ち帰り意見を調整する。
- レスキュー講習会およびジムカーナオーガナイザー会議開催(8月5日)
- 配布にて説明(内容を修正し案内をFネットにて各クラブへ連絡する。)
- 7月26日までに出席をソモスへ連絡。
- ジムカーナオーガナイザー会議にてJ M R C 中部選手権の仮カレンダー調整を実施する。
- 事務局からのお願い；県内大学自動車部連絡先を未提出の支部は至急調査して提出願います。

3. 部会長報告

- 2001年シリーズ規定・・・配布資料にて報告(別紙)
- 修正および補足説明
 - ・第10条；参加車両
 - マフラーについては運営委員会や専門部会から変更案が出ていないのでこのままになる。
 - ・第12条；参加人数
 - ステップアップの図式になるように人数制限を設けレベルにあったシリーズにする。
 - 選手権は上級レベルにしたコースやレイアウトにするにはこの台数が目安となる。
 - ミドルシリーズでは今年の場合であればこの台数以上になることはない。また、台数が少なければ慣熟走行や練習走行などを追加してイベントを盛り上げてほしい。
 - ・第17条；得点基準
 - ミドルシリーズもJ A F 規定に準じ、5名未満の得点の文面は削除。
 - ・第20条；参加料
 - 可能ならば統一の参加料を要望する。
 - できればミドルシリーズにおいて統一規則書を作成してほしいので各主催者会議にて調整を願う。
 - J M R C 中部の未加盟クラブおよび他地区の参加料の格差は、現在運営委員会にて調整中のため、決定しだい規定に追加する。
 - この配布資料をベースに運営委員会へ提出し承認を受け、8/5の主催者会議にて説明。

4. その他

- ・キョウセイシリーズのツイントライアル実施を予定していたが、J A F 安全規定委員会から指導あり実施できなかった。
- ・A N D の全日本選手権のカレンダーを9/2で申請する予定。

以上